

海老名小学校などへ「海老名の大欅子木のストラップ」を寄贈

5月1日、海老名欅ロータリークラブから、海老名市のシンボルツリーとして親しまれている神奈川県指定天然記念物「海老名の大欅」の歴史伝承のプロジェクトの活動の一環として、学区にあたる海老名小学校と海老名市へ「海老名の大欅子木のストラップ」の寄贈がありました。

海老名欅ロータリークラブは、「海老名の大欅」の草刈など維持管理に長く携わってきました。令和4年度からは歴史伝承のプロジェクトととして、子孫の木を元に、孫となる苗木を育てることに取り組んでおり、海老名の大欅を多くの市民の方々に知ってもらうため、海老名の大欅の子木を使ってストラップを作成し、寄贈したものです。

ストラップは、同日に海老名小学校を訪問した同ロータリークラブ会長の小川 満氏らから代表児童に手渡されました。海老名小学校の全児童に配布するとともに、5月9日（火）から、海老名市温故館で希望者に配布します。

【寄贈数】 海老名小学校 1,000個
海老名市温故館 200個



▲後列左から^{あおきひろかず}青木浩一氏、^{さんべしやういち}三部昭一氏、^{さとう}佐藤まどか氏、^{おがわみつる}小川満氏、^{いとうあつり}伊藤敦範氏、前列は海老名小（運営委員会）6年生



▲海老名の大欅子木のストラップ

◎この件に関する問い合わせ

海老名市教育部教育総務課 電話 046-235-4925